

事業者向け 放課後等デイサービス評価表集計結果

実施期間	H29.5.12～H29.5.26
対象者	11
回答数	10
回収率	91%

※空欄は「どちらともいえない」で集計

		チェック項目	はい	回答率	どちらとも いえない	回答率	いいえ	回答率	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	10%	6	60%	3	30%	・利用人数によっては、時間帯でスペースが手狭になることもある。事前に利用希望をとることで、受け入れが過剰にならない様調整している。
	②	職員の配置数は適切であるか	1	10%	6	60%	3	30%	・個別につかないような支援が必要ではないか？ ・人員配置基準は満たしているが、利用者個々の支援度に応じて加配が必要。非常勤職員やアルバイトを随時募集している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	40%	4	40%	2	20%	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	30%	7	70%	0	0%	5S委員会・職員会議を中心に全体で課題を共有するように心がけている。
	⑤	保護者向け評価表を活用するなどによりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	30%	5	50%	2	20%	・これからアンケートをとり、業務の改善に努める。 ・今後業務改善できたらと思います。 ・アンケート結果を保護者会でフィードバックし、より具体的に取り組んでいきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	0	0%	4	40%	6	60%	・まだ公開はしていないが、これから行うものと思われます。 ・法人の広報誌等で公開していく予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0%	6	60%	4	40%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	90%	1	10%	0	0%	・新任職員研修会の開催。年末全体職員研修。外部研修への参加等。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	70%	1	10%	2	20%	・保護者、子供と面談を行い、体験利用の実施。相談支援事業所と情報を共有した上でやっている。また、定期的なケース会議、個別支援会議を実施。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	20%	6	60%	2	20%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	100%	0	0%	0	0%	・グループで相談し、同じようにならないようにしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	60%	4	40%	0	0%	・季節の物を取り入れたり、色々な活動が出来るようにしている。利用者が楽しみにしている活動はあまり変えない。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	30%	6	60%	1	10%	・支援目標は6か月・1年で決めて、定期的にケース会議を行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	50%	4	40%	1	10%	・工作、運動、音楽、季節行事、学習等子どもの状況に合わせた活動・行事を行い、必要に応じて個別支援計画に盛り込んでいる。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	100%	0	0%	0	0%	・開始前には役割分担、申し送り事項などの確認を全体で行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	20%	5	50%	3	30%	・明確な打ち合わせはないが、話し合いのようなことはしていると思う。 ・就業時間が一定ではないため、全体では難しい。申し送りノートや翌日の支援開始前に全体で把握、共有をすようにしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	90%	1	10%	0	0%	・メモ書きの様な小さなことでも書くようにしている。 ・役割分担ごとに記録をとる。個別支援計画一覧を配布し、個々の計画を全体で把握。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	9	90%	1	10%	0	0%	・モニタリング2回に1度程度家族との個別支援会議を開催し、利用の確認。計画の経過報告、見直しの必要性等を話し合っている。また、職員間で定期的にケース会議を開催し、モニタリングを実施している。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	20%	8	80%	0	0%	・創作活動や余暇の提供など組み合わせ活動を行っているが、内容については今後も充実を目指していく必要あり。	
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	60%	3	30%	1	10%		

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	70%	3	30%	0	0%	・日常から情報共有を心掛けて、全体に周知しています。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	20%	3	30%	5	50%	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	20%	5	50%	3	30%	・必要に応じて提供は受けている。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	50%	4	40%	1	10%	・必要に応じて提供をしているが、必ず提供するという体制にはなっていない。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	10%	7	70%	2	20%	・綿密な連携は図れていない。研修の機会があれば参加をしている。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0%	2	20%	8	80%	・散歩や外出で交流する機会はあるが、交流を主としての活動は行っていない。
	㉖	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	10%	4	40%	5	50%	・法人として参加はしているが、事業所単体としての参加は行っていない。単体での参加の必要性も含め検討が必要。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	60%	3	30%	1	10%	・小さなことでもお伝えし、変化に気付けるよう心掛けています。 ・保護者のお迎え時になるべく一日の様子や自宅の様子などを話し合うように心がけ、必要な支援に繋がられるよう努めている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか	1	10%	5	50%	4	40%	・現在、専門的な支援としてのペアレントトレーニングは行っていない。今後専門的な職員向けの研修などの機会があれば参加したい。
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	50%	4	40%	1	10%	・新規の契約時、契約更新時には重要事項説明書にて説明を実施。変更があった際には個別支援会議・保護者会時等に説明を実施している。
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	80%	2	20%	0	0%	・相談支援事業者等とも連携を回り、出来る範囲で実施。
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	40%	4	40%	2	20%	・現在、年1回保護者会を実施。参加人数は少ないため、より参加しやすい方法を検討する必要あり。
	㉜	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	80%	2	20%	0	0%	・適切に対応できるように日々気を付け、説明できるように状況把握は日々心掛けています。
	㉝	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	90%	1	10%	0	0%	・事業所としては毎月1回、法人として年2回発行。
	㉞	個人情報に十分注意しているか	9	90%	1	10%	0	0%	・職員に対して個人情報の取り扱いに関しての誓約書を示し、サインをもらっているが、日々の会話など常に注意が必要。
	㉟	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	70%	3	30%	0	0%	
非常時等の対応	㊱	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	50%	3	30%	2	20%	・年1回法人の行事として夏祭りを開催。その際には地域住民を招いて行っている。
	㊲	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	70%	3	30%	0	0%	・概ね作成・整備されているが、内容の周知が出来ていない部分有。今後必要な部分を公表していく。
	㊳	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	100%	0	0%	0	0%	・月1回敷地内の施設合同で避難訓練を実施。年1回は総合避難訓練を実施。
	㊴	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	80%	2	20%	0	0%	・内部、外部を含め毎年研修会を実施。
	㊵	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	30%	6	60%	1	10%	

④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	70%	3	30%	0	0%	・保護者からの依頼については対応しています。
④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	80%	2	20%	0	0%	・書式としては整備されている。習慣にはなっていない。法人内委員会等を通じて情報収集強化期間等を設けている。
集計		215	50%	150	35%	65	15%	

・意見

- ・時々、子供数に対応できません。
- ・職員の確保が必要。
- ・何かスペースに対して子供達の人数が多い気がします。
- ・子供の人数に対して、スタッフは足りないと思います。トイレ誘導も人数がいないと大変です。
- ・部屋の中の下がマットですが、長い間にずれて時々足がひっかかってしまう。
- ・子供の受け入れが多く、課題を決めても出来ない時が多い。
- ・学校からトイレの時間など言われず、分からない事もあります。
- ・職員によって就業時間が異なるため、全体での振り返りは難しい。
- ・個別対応の利用者もいるので、職員が少ない日や利用者が多い日は余裕がない。
- ・学校との情報共有については、決まりごとになっていないと思う。気付いた人が先生や保護者に聞いている。
- ・ヒヤリハットの用紙はあるが、書いている所は見たことがありません。